

基本情報

| | |
|-------------------------------|--|
| 需要家 | 有限会社高津農場 |
| 事業の実施場所 | 千葉県市原市犬成1008 |
| 施設の名称 (需要家の法人名+建物の名称) | 有限会社高津農場 ウインドレス鶏舎及びGPセンター |
| 太陽光発電設備の導入方法 | ファイナンスリース |
| 導入設備 | 太陽光発電設備 1,620.0kW(太陽光パネル出力) 1,360.0kW(PCS定格出力) 定置用蓄電池：400kW NAS電池/2,400kWh (初期蓄電容量) |
| 稼働開始時期 | 2023年2月から発電開始 |
| 総事業費(税抜) | 430,000,000円 |
| 平均の年間CO ₂ 削減率(削減量) | 24.28% (637.07t-CO ₂ /年) |

事業目的・概要等

有限会社高津農場は最新式の省エネ・省人化設備を導入している養鶏場であるが、24時間365日稼働しているため日々多くの電力を消費している。本事業において太陽光発電設備と大型蓄電池を導入することで、再生可能エネルギーを自給自足できる体制をつくり、カーボンニュートラルを目指す農業畜産分野における、先進企業を目指していく方針である。

平時には発電した電力を自家消費して温室効果ガスの排出の抑制、停電時は蓄電池から構内負荷へ電力供給を可能とした。

今後の再エネ導入に向けた取り組み

地域との対話を重視し、事業への理解を深める活動を推進。(災害時には周辺地域の防災拠点として開放することを検討)

農業畜産業界において先導する役目を果たし、本事業の普及を図っていくため、会社HP上でSDGsの取組として積極的な情報発信を実施。(<https://www.yachiyo-egg.com>)

導入施設の外観



主な導入設備



太陽光パネル



パワーコンディショナー・集電盤



定置用蓄電池